

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高広ニュース

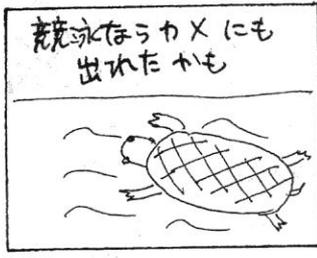
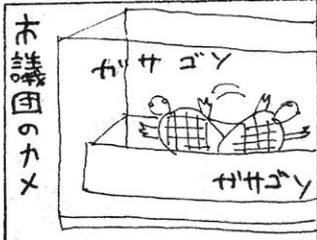
No. 1070
15. 9. 15

フツの 人々



<853>

国体会場への 無料シャトルバス運行一覧表



競技名	会場	運行日	駅⇄会場
バスケット ホール	市立 河内総合体育館	9月22日(火) ~ 24日(木)	JR和歌山東口
	ノリツアリーナ	9月22日(火) ~ 25日(金)	南海和歌大前 西口
テニス	つつしが丘テニス コート	9月27日(日) ~ 30日(水)	南海和歌大前 西口
高校硬式野球	紀三井寺 野球場	9月27日(日) ~ 30日(水)	JR 紀三井寺西口
ウエイト リフティング	片男波 健康館	9月27日(日) ~ 10月1日(木)	JR和歌山東口
ライフル射撃	県警察学校 訓練場	9月28日(月) ~ 30日(水)	南海和歌大前 西口
ハンドボール	市立 河内総合体育館	9月28日(月) ~ 10月2日(金)	JR和歌山東口
陸上競技	紀三井寺 競技場	10月2日(金) ~ 6日(火)	JR 紀三井寺西口

◎各会場の駐車場 [バスケ(河内) テニス 陸上] には一般用駐車場がありません。
[野球(紀三井寺) ハンドボール]

臨時福祉給付金

子育て世帯臨時特別給付金
消費税が5%から8%に
引き上げられたことへの影
響を緩和する制度として、
臨時福祉給付金と子育て世
帯臨時特別給付金の2つの
給付金の申請期間(9月15
日から来年2月15日)が始
まりました。

臨時福祉給付金(一人に つき6千円)は、住民税非 課税で、課税されている方 に扶養されている方が対 象。生活保護の受給者は対 象外です。 子育て世帯臨時特別給付 金(対象児童一人につき3 千円)は、15年6月分の児 童手当の対象となる児童が

今週の フツの 人々

(その16)

カモもスポーツの秋!!

日本共産党和歌山市議
団の控之室には、カモが
一匹住んでいます。その
カモの食事、水そうや甲
羅のそうじなどの世話は
もっぱら受付嬢の岡本さ
んがしています。

10センチもなかったカ
モが7年で、16センチを
超え、おおよそ倍くらいに
なっています。カモにも
食欲の秋、スポーツの秋
なのか、最近水そうの中
のプールでガサゴン、バ
ンチャバンチャ 動きが活発に



ひめだ高広

も該当する方は、函を受け
取ることでできます。

ただし申請期間内に申請
しなければ受け取りません。
なっているようです。

紅葉山プールで行われ
ていた国体の水泳競技も
ビックホエールの体操競
技も終わってしまいました。
た。毎年、思うことです
が、国体のあらゆる競技
の準決勝戦と決勝戦くら
いテレビ中継してほしい
ものです。スポーツの裾
野を広げる有効な手段に
なると思いますが、それ
をしないことが不思議で
す。春夏の高校野球など
は民放にまかせてNHK
が国体の放送をしたらいい
と思います。

わかやま歴史館オープン!

市役所南別館（西の丸広場）の改装が完了し、9月19日（土）午前中に開館。セシモニーが行われ、13時から一般の方の入場を開始。すべての連絡がありました。

9/25(金)~10/26(月)第1階
イルミネーションとライトアップ



	施設名	休日	利用時間
1階	オーブ・テラス	12月28日~	9:00~17:00
	観光土産品センター	12月31日	"
	観光案内所		8:30~17:15
2階	歴史展示室 (有料) <展示構成> 高校生以上 100円	"	9:00~17:30 (入場 17:00 迄)
	和歌山城の歴史文化 木のくまの先生		

こんにちは 日本共産党

初めての国会傍聴
参院選への決意表明を行った翌日、私は国会や議員会館へ行き様々な経験をしてきました。その一つに参議院本会議の傍聴があります。本会議は

法律や予算をきめる大切な場所です。しかし、議員席を見ると、後ろを向いてしゃべっている方、大きな声で声や、ぶざけたような合意の手など驚くような光景でした。ある方が本会議の様子を「学級崩壊している教室みたい」と言っていました。が、頷けます。この日は「農協改革」関連法案の採

決しました。民主・共産の反対討論のあと賛成多数で可決してしまいました。が、数の力であっけなく通ってしまうのを目の前に、共産党を大きくしなげればと拳を握りました。



さかぐち 美子 (参院選挙区)

和歌山市の
秋の風物詩
竹燈夜
たけとうや
10月17日 18日
(土) (日)
和歌山城ほか
音楽とグルメあり!!

臨時福祉給付金
子育て世帯臨時特別給付金の
申請方法に関する
お問い合わせは
073-435-1070
和歌山市役所
臨時福祉給付金課

潮流

返還される数日前、沖繩に君臨した最後の高等弁務官ランパートが記者会見を開きました。「沖繩の米軍は部隊もその施設も返還によっていさかかも減少することなく、また縮小することなく、兵力も維持されること。▼1972年5月15日。沖繩島の発足で「みなし知事」となった屋良朝苗・琉球政府行政主席は返還の瞬間を嘉手納基地で迎えました。ランパートは迷った後、黒光りする無数の米軍機を機目に「復帰したというのに、何も変わっていないなあ」。▼沖繩返還と通貨パニック口▼復帰から40年以上たった今も沖繩から基地は動いていません。それどころか、辺野古の新基地建設、オスプレイ配備と、県民が願って来た平和な島と逆行する姿です▼あ

らゆる手段を講じて辺野古に基地を造らせない第一歩。翁長知事が前知事の出した辺野古の埋め立て承認を取り消すことを表明しました。沖繩の置かれている立場や歴史、県民の心を、言葉を尽くしても理解されなかつた、と▼政府との集中協議で翁長知事は米軍に追随する安倍首相にこんな話を。米軍の施政権下にあるとき、高等弁務官から沖繩の自治は神話だと言われ、いままた「日本の独立は神話だと言われたい」ということだ。▼国会では米軍のための戦争法案が強行されたようになっています。憲法9条を持ちながら、それを投げ捨て軍事力の傘に頼るだけの政権。沖繩と国会をゆるぎ国民のたまたかいは、この国の民主主義にも、真の独立をも問い直しています。

国民の心をつかいて伝える
赤旗
日刊紙 349円